

CENTENARY

2012. 6. 12

第 62 号

兵庫県立加古川西高等学校



文武両道による人格の形成

センテナリー記念号

復活しました

陸上競技部

男子走り幅跳び優勝

一年半休刊していたセンテナリーが復活しました。

「センテナリー」の名前のとおり、加古西創立100周年記念式典が10月20日に迫ってきています。

今、加古西ではこの式典に向けて、ヒートアップしています。職員・生徒が一丸となって記念式典を迎えようとしています。

こんな折、この復活を祝うかのように、現在行われている県総合体育大会で、運動部が素晴らしい結果を残してくれました。

それではこの紙面で、主な運動部の結果を、今号と次号にまとめてお知らせします。



陸上部壮行会で抱負を語る下尾君

3年生廣田君が男子走り幅跳びで、優勝しました。またその他の種目でも多く入賞を果たしました。

下段に陸上部の詳しい結果を掲載します。

近畿大会は、6月14日〜17日の日程で滋賀県で開催されます。健闘を祈っています。

- ◆ 走り幅跳び
- 3年生 廣田英一郎 優勝
- ◆ 三段跳び
- 3年生 廣田英一郎 2位
- ◆ 1500m
- 3年生 下尾一真 3位
- ◆ 5000m
- 3年生 下尾一真 5位
- ◆ 400m
- 3年生 中安菜摘 4位
- ◆ 800m
- 3年生 宗廣千寿穂 5位

加古川西高等学校 創立100周年

下段に登場しているシンボルマークは、本校創立100周年を記念して考案されたものです。

デザインは本校64回生の石橋瞳さんです。

加古西のKとNを基本ラインにして100を描き、加古川の流れのイメージから下半分を濃いブルーにしています。

また、加古西から世界へ羽ばたいてほしい、という願いから、Kの一部をピンクの鳥にしてあります。

100周年記念行事

沢山の記念行事が計画されていますが、誰でも接することができるのは、7月中旬の終業式前後の、「レポス」での本書道部と美術部の作品展です。

是非見に来てください。

また、文化祭一般公開は6月16日(土)ですが、ここでも記念行事が予定されています。



ちょっと一言 アメリカの哲学者のウィリアム・ウォードが次のように言っています。

| | |
|------------------------------------|---------------|
| The mediocre teacher tells. | 凡庸な教師は、ただ話す。 |
| The good teacher explains. | 良い教師は、説明する。 |
| The superior teacher demonstrates. | 優れた教師は、態度で示す。 |
| The great teacher (). | 偉大な教師は() |

このかっこの中には何が入るでしょう。 答えは inspires こんな教師になりたいものです。